

# 令和6年度 普通徴収への切替申請書 (兼仕切紙)

(あて先) 松山市長

指定番号 \_\_\_\_\_

事業所名 \_\_\_\_\_

下記の理由で普通徴収への切替を申請します。

略号	申請理由	人数
普A	給与の支払期間が不定期 (例: 給与の支払が毎月ではない)	人
普B	給与が少なく税額が引ききれない・給与支払金額965,000円以下	人
普C	退職者・退職予定者 (5月末日まで)	人
普D	他の事業所で特別徴収・普通徴収として扱う乙欄給与該当者	人
普通徴収合計人数		人

該当者の給与支払報告書(個人別明細書)の摘要欄に必ず上記略号(普A・普B等)を記入してください。

※記入がない場合や該当する理由がない場合は、特別徴収となりますのでご了承ください。

## 普通徴収への切替申請書(兼仕切紙)の記入について

- この切替申請書(兼仕切紙)の下には、普通徴収分の給与支払報告書(個人別明細書)をつづってください。
- 普通徴収分の給与支払報告書(個人別明細書)の摘要欄に、略号(普A~普D)の記入があり、普通徴収分の人数と切替申請書の合計人数が一致することを確認してください。  
(退職者と乙欄給与該当者は所定の欄に記入があれば、略号を省略することができます。)

### <給与支払報告書(個人別明細書)の抜粋>

(摘要)

該当する略号を必ず記入してください。⇒ **普C**

令和6年3月31日退職予定

未 成 年 者	外 国 人	死 亡 退 職 者	災 害 者	乙 欄	本人が障害者		寡 婦	ひとり 親	勤 労 学 生	中途就・退職			
					特 別 の 他 欄	就 職				退 職	年	月	日
				○						○	5	12	31

点線○内に記入があれば略号は不要です。  
また、退職予定者は退職予定日及び略号を摘要欄に記入してください。